

# たけべの森公園管理・運営業務に係るサウンディング調査

## 事業概要書

令和8年5月

岡山市 都市整備局 都市・交通部 庭園都市推進課

日本経済研究所・岡山経済研究所共同企業体

(「たけべの森公園管理・運営事業者選定支援業務委託」受託業者)

1. 調査の背景、目的
2. 事業対象地の概要
3. 本事業の方向性等
4. 想定される事業手法・今後のスケジュール



# 1. 調査の背景、目的

## ● 調査背景

- たけべの森公園は、昭和61年の開園以来多くの方に親しまれてきましたが、開園から35年以上が経過し、施設の老朽化や社会環境の変化、利用者ニーズの多様化への対応が課題となっています。
- こうした状況を踏まえ、本市では、本公園が市内・市外から更に人を呼び込む魅力的な地域活性化の拠点となることを目指し、民間活力の導入による再整備および維持管理・運営を検討しています。
- 魅力的な公園の実現においては、公園の目的地性の向上や、周辺施設・地域資源との連携が重要であり、これらは民間事業者の創意工夫や専門的ノウハウが発揮される分野であると考えています。民間事業者の皆さまから幅広いご意見やアイデアをいただき、検討を深めることを目的として、本調査を実施します。

## ● 調査目的

- たけべの森公園維持管理・運営業務への民間活力導入を検討するにあたり、主に以下の内容について把握することを本調査の目的としています。

### ① 本公園の活用案について

市の想定する本事業の方向性に対する意見、新たに整備する施設・既存施設の活用案、周辺地域との連携案、通年利用を促すアイデアなど

### ② 事業手法やスキーム等について

①の活用案の実現や、魅力的な公園の形成にあたり、必要となる条件（役割分担、事業手法、事業期間など）

### ③ 本事業への関心等

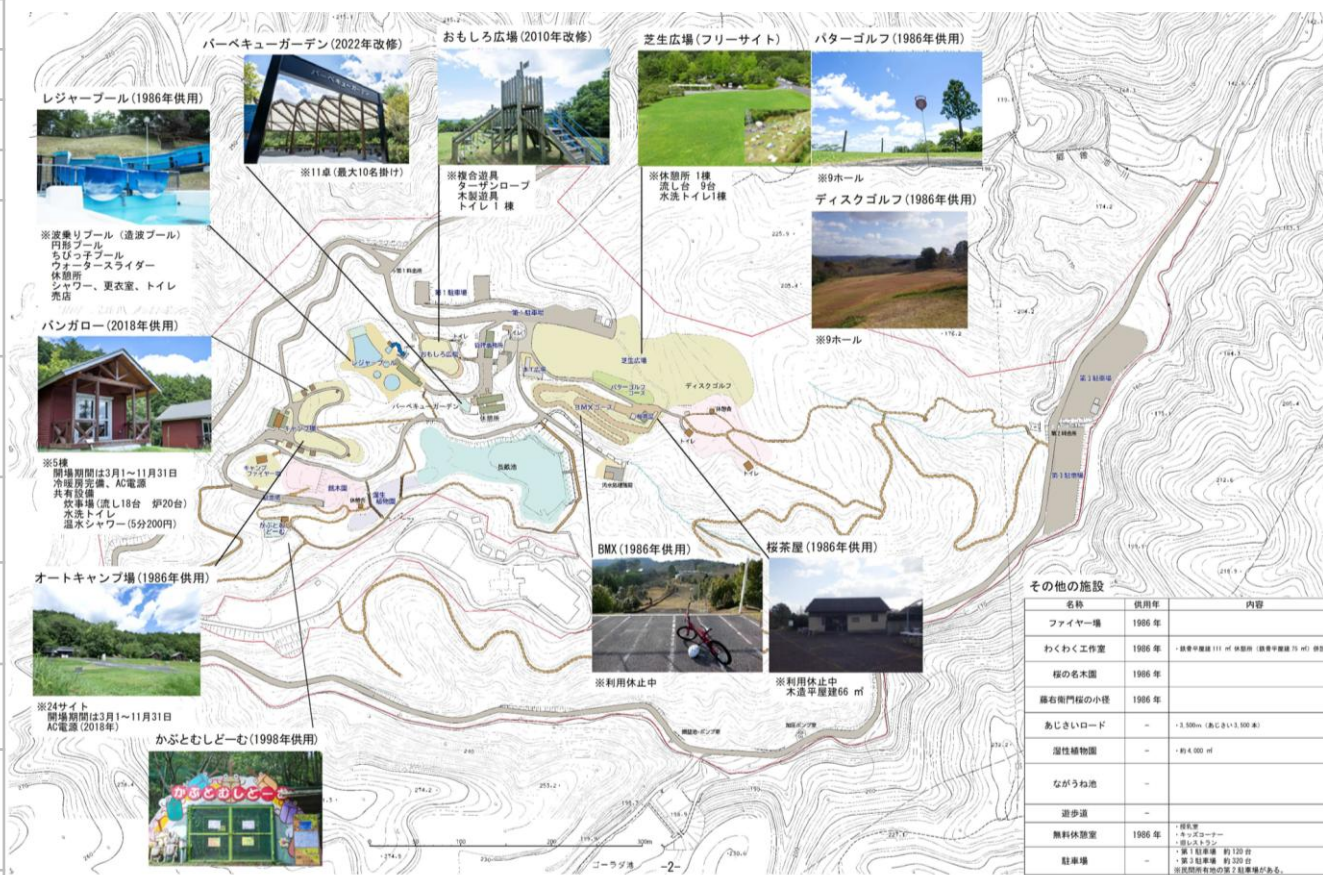
本事業への参画の可能性、参画可能な業務内容（維持管理、運営、施設整備等）など

## 2. 事業対象地の概要

### ●公園施設の概要

- たけべの森公園は、波の出るプールを備えたレジャープールを中心に、子供向け遊具やキャンプ場、バーベキュー施設などが一体となっている、自然と遊びの融合したレジャー拠点です。
- また、春には公園内の各所で桜が見られるなど、四季折々の自然を楽しむことができます。

名称	たけべの森公園	
所在地	岡山県岡山市北区建部町田地子地内	
供用開始	昭和61年7月20日	
公園面積	34.43ヘクタール	
開園時期	通常 9:00~17:00	
	夏期 9:00~18:00 (7月下旬~8月31日) 休園日:毎週月曜日(祝日の場合は翌日)	
駐車台数	キャンプ場:約70台	
	第1駐車場:約120台 第3駐車場:約320台 計 約510台	
入園料 (現状)	個人	大人(高校生以上):300円 小人(中学生以下):200円
	団体 (20名以上)	大人(高校生以上):270円 小人(中学生以下):180円
	※岡山市内在住の65歳以上半額、障がい者半額、付添1名が無料。	
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>•岡山インターチェンジから車で約30分</li> <li>•JR津山線建部駅から車で約10分、福渡駅から車で約10分</li> </ul>	
年間入園者数	40,110人(令和7年度)	
主な施設	レジャープール、バーベキューガーデン、かぶとむしドーム、オートキャンプ場、バンガロー、芝生広場、おもしろ広場 など	



名称	供用年	内容
ファイヤー場	1986年	
わくわく工作室	1986年	鉄骨半建屋(11㎡)休憩所(鉄骨半建屋75㎡)書庫
桜の老木園	1986年	
藤右衛門桜の小径	1986年	
あじさいロード	-	・3,500m(長さ)・1,500m(幅)
湿性植物園	-	・約4,000㎡
なうわ池	-	
遊歩道	-	
無料休憩室	1986年	・鉄骨家 ・キッチン ・トイレ ・洗面所 ・第1駐車場 約120台 ・第2駐車場 約20台 ※既設所有地の第3駐車場がある。
駐車場	-	

施設HP (<https://takebenomorikouen.com/>)

※本項は現況であり、今後変更となる可能性があります。

## 2. 事業対象地の概要

### ●施設へのアクセス

- たけべの森公園から自動車です約1時間圏内には、岡山市・倉敷市・津山市といった県内主要都市が含まれているほか、関西圏からも約2時間でアクセスが可能であり、広域からの集客が見込めるポテンシャルを有しています。

半径50km（自動車です約1時間）圏

推計人口 : 約170万人（概算）

推計世帯数 : 約70万世帯（概算）

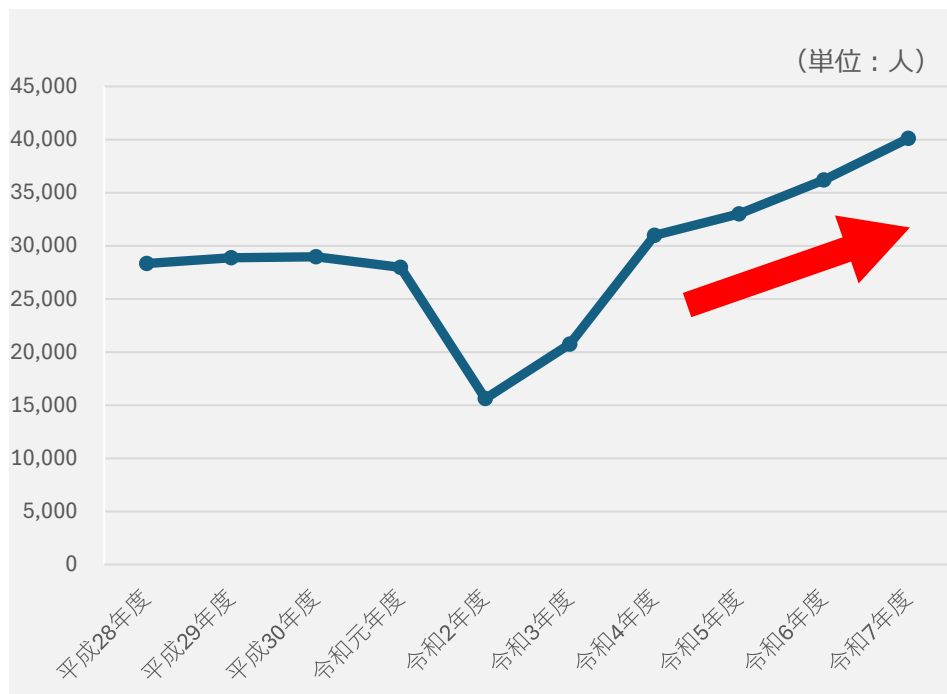


## 2. 事業対象地の概要

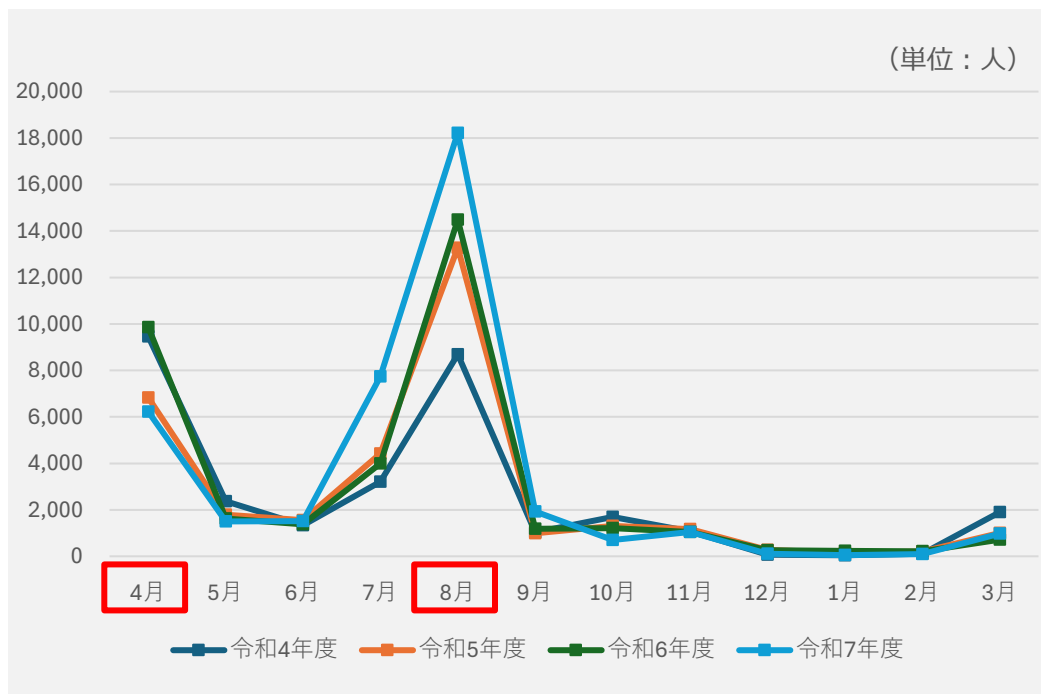
### ●入園者数について

- たけべの森公園の入園者数について、直近10年間では、令和2年度にコロナウイルスの影響により一時的に大きく減少したものの、その後は回復傾向に転じています。近年では年間3万人を超える来園があり、直近年度では過去10年間で最も多い入園者数となるなど、全体として増加傾向にあります。
- 月別の傾向を見ると、花見を目的として来園する4月と、レジャープール営業期間である7～8月に来園者が集中しています。季節による利用の偏りが見られることから、今後は特定の時期に限られない通年での利用促進が求められます。
- 利用者アンケートによると、約半数弱が市外（岡山県内、中国地方、関西地方等）から訪れています。

### 入園者数の推移



### 月別入園者数

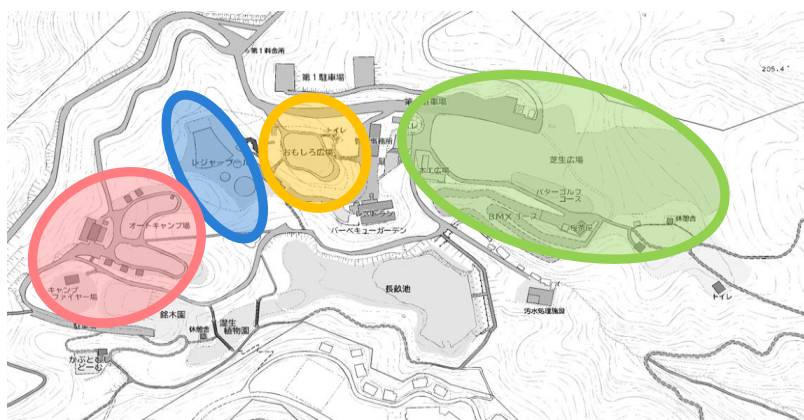


### 3. 本事業の方向性等

#### ● 本事業の方向性

- 本事業における民間事業者の業務内容は、公園全体の維持管理・運営、また民間収益施設等新たな施設の整備・運営等を想定しています。
- 新たに整備・運営していただく施設としては、物販・飲食施設やカフェ、アスレチックなどを想定しており、本事業を通して通年での集客を促すとともに、たけべの森公園そのものを目的として訪れてもらえるような、目的地性の高い公園へと発展させていきたいと考えています。
- また、公園の周辺には、温泉施設や学習施設、飲食店等も立地しています。これらの地域資源と連携し、「日中は公園で遊び、帰りに温泉に立ち寄る」といった滞在型の利用を促すことで、公園と周辺地域が一体となった魅力づくりを進めていきたいと考えています。
- 本調査では、その実現に向け、民間事業者の皆様から、幅広いご提案をいただきたいと考えています。

#### ● 新たな施設整備のイメージ



キャンプ場エリア  
…物販施設など

プールエリア  
…飲食施設、売店など

おもしろ広場  
…大型遊具など

芝生広場  
…アスレチックなど

※プールエリアにある既存施設の改修・改築は岡山市にて実施を予定しています。

#### ● 地域資源との連携



#### ● たけべ八幡温泉



#### ● JR福渡駅

#### ● 建部町観光物産案内所



#### ● たけべの森公園

#### ● ザグザグ

#### ● マルナカ

#### ● めだかの学校



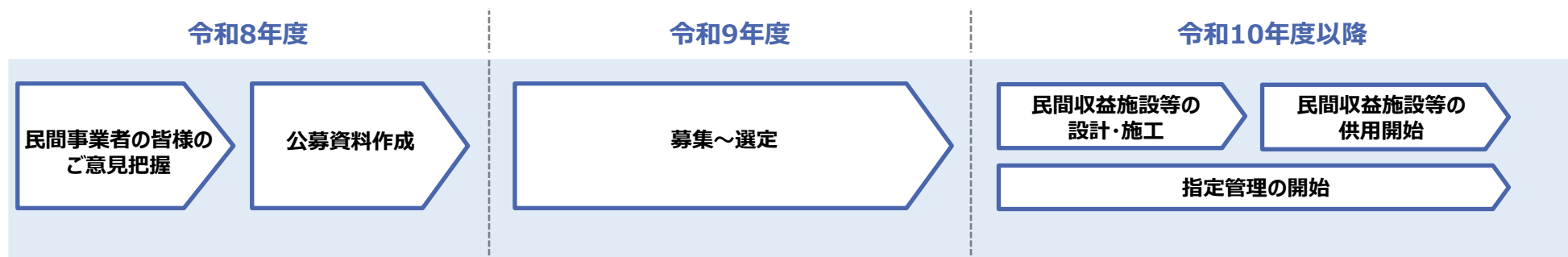
## 4. 想定される事業手法・今後のスケジュール

### ● 想定される事業手法

- 本事業では、案①指定管理者制度 + Park-PFI（公募設置管理制度）、案②混合型コンセッション、案③その他の官民連携手法の導入を検討しています。

手法案	制度	対象	特徴
案①	指定管理	公共施設全般	• 公共施設の管理者が維持管理・運営について民間事業者を指定し、実施させるもの
	Park-PFI	公園のみ	• 民間事業者が、飲食など採算性のある施設を整備・運営する際、そこから得られる収益を用いて園路や広場等を整備するもの
案②	コンセッション	特に利用料金を収受する公共施設	• 施設の所有権を施設管理者である公的機関に残したまま、一定期間の「運営権」を民間事業者に売却する事業手法
案③	DB、DBO	公共施設全般	• 民間事業者が施設の設計（Design）・建設（Build）等を一括発注する手法（=DB）や、運営（Operation）等を一括発注する手法（DBO）
	設置管理許可	公園のみ	• 公園管理者（行政）以外の者に対し、都市公園内における施設の設置、管理を許可する制度 • 民間事業者が売店やレストラン等を整備する事例が多くみられる

### ● 今後のスケジュール



※現時点の予定であり、変更となる場合があります。